

# CRI 音響補正ソリューション

Powered by Dirac



「CRI 音響補正ソリューション」は、Dirac 社の特許技術・パイオニア社のハードウェア技術を背景に、CRI のソフトウェア技術によってお客様にお届けする、総合的な音響ソリューションです。



## CRI 音響補正ソリューション

長年にわたって培ったサウンドソフトウェア技術により、お客様に最適なソリューションにし、お届けいたします。

**Pioneer**

[Dirac 社の総代理店]

多くの音響製品（ハードウェア）を手掛けてきた世界的音響機器メーカーであり、筐体等のハードウェアサポートを担当します。

**Dirac**

[基本特許技術]

スウェーデン ウプサラ大学から生まれた、世界最先端の音響補正・音場統合技術を有する研究開発会社で、技術特許を保有しています

## Dirac HD Sound

### インパルス応答性を補正し、音質を向上させる

CRI 音響補正ソリューション 1

#### 音質向上の例

1

スピーカーが機器の内部にある場合  
音がこもったりします



音が明瞭に聞こえるようになります



2

スピーカーが正面を向いていない場合  
音の定位がぼやけたりします

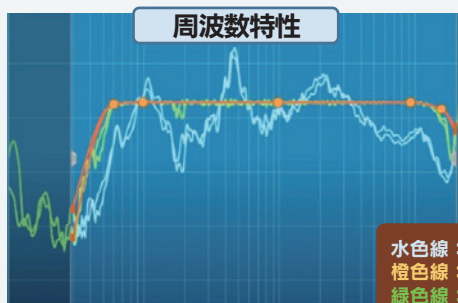


音の定位が良くなり、明確になります



#### テクノロジー

独自のデジタル補正技術により、周波数特性とインパルス応答性を整え、音質を向上させます。これまでのイコライザー補正だけでは出来なかった、インパルス応答性を補正することで、音の明瞭さや音の定位が向上します。

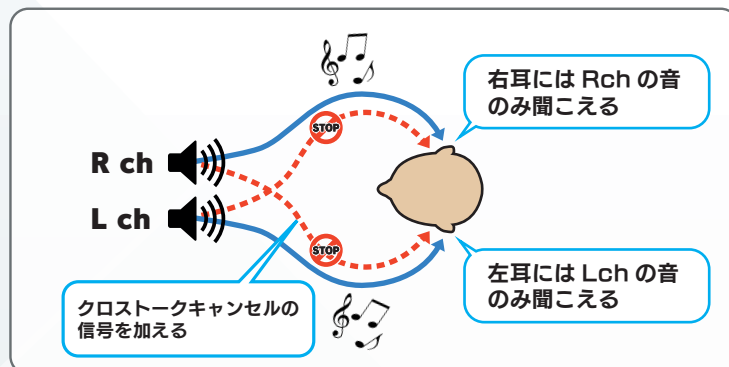


## 臨場感を高める

CRI 音響補正ソリューション2

### テクノロジー

スピーカーの間が近いと、左右の音が混じってステレオ感が失われます。そこで、ヘッドフォンのように右のスピーカーの音を右耳に、左のスピーカーの音を左耳に届くように、クロストークをキャンセルする信号を加え、左右の音のセパレーションを修復し、臨場（ステレオ）感を最大限に引き出します。



新製品

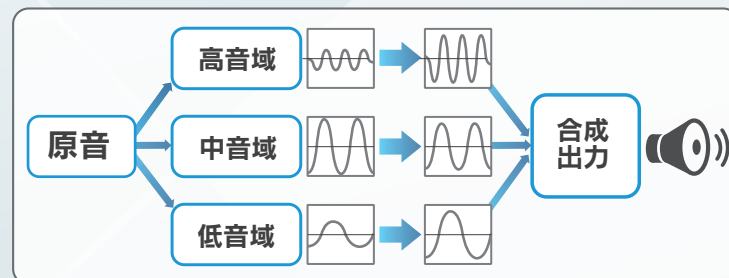
## PowerSound

## 小さなスピーカーから大きな音を出す

CRI 音響補正ソリューション3

### テクノロジー

マルチバンドのダイナミックレンジコンプレッサーにより、入力された音源を解析し、帯域ごとに適正なコンプレッションをかけることで、音のひずみをおさえながら、音量感を上げる事ができます。

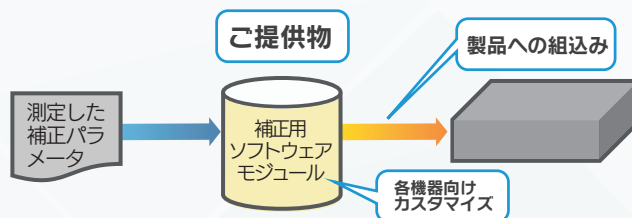


## 利用方法

### リアルタイム（出力時）に補正する場合

#### →補正用ソフトウェアモジュール

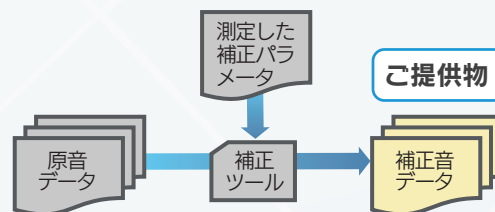
測定した補正パラメータを元に、音データを出力時にリアルタイム補正するソフトウェアモジュールをご提供します。



### 事前に補正する場合

#### →補正音データ

測定した補正パラメータを元に、音データ自体を補正し、ご提供します。



### リアルタイムに補正したいが、ソフトウェアモジュールの組み込みが難しい場合

#### →補正用ハードウェアモジュール

音データを出力時にリアルタイム補正するハードウェアモジュールをご提供します。（※予定）